

「金継ぎ」とは、陶器などの割れや欠け、ひびを修復する日本の伝統技術のこと。漆と
いう塗料にも接着材にもなる自然素材の特性
を活かした修復方法は、最近では習い事とし
ても人気を集まっています。その歴史は古く、
安土桃山時代、茶の湯文化の中で漆を使っ
て茶器を修理する技術が芸術様式まで消化され
たものだといわれています。
その最大の特徴は、継ぎ目に金、銀、朱色
などで装飾を加え、傷痕を隠さずに楽しむこ
とです。修復した痕を「景色」と呼びますが
昔の茶人は「川の流れ」などと称し、詫び寂
びを見出していました。継いだ箇所をあえて
目立たせることにより、完璧な器とはまた違
う美しさや価値を加えられる金継ぎは、日本
人の感性と美意識が生み出したアツプリサイ
クルの先駆けといえるかもしれません。近年
では映画『スター・ウォーズ』で、亀裂の入
ったマスクを修理するシーンでその技法が取
り入られるなど、日本が生んだ金継ぎは海外

こちらの文章の間違えを探し、正しく校正してください(間違えは7つ)。

でも注目されています。

【校正TIPS】 原稿はプリントアウトして確認しましょう

校正は紙にプリントアウトして作業するのが基本です。PC画面で校正を試みると、経験を積んだ校正者であってもスクロールや画面の切り替えをする中でどうしても見落としやミスが出やすくなってしまいます。その点、原稿を紙にプリントアウトすれば、一文字ずつ文字を追ったり、修正前と後を比べたりなど、細かい確認がしやすくなります。作成している文章を最終的に印刷する場合は特に紙での校正を心がけ、実際に印刷されたときの見え方やバランスまであわせて確認するようにしましょう。



読者
権限

まづがえ探し
校正チャレンジ

2024年1月号 1/2

こちらの文章の間違えを探し、正しく校正してください(間違えは7つ)。